

# 松葉屋通信

matubaya  
-tushin  
vol.04  
2004.12.31

発行■松葉屋家具店  
026-232-2346



「オープンはいつですか。まだですか。」とたくさんの方にお問合せいただいたおりました「パンカフェ」。おかげさまで、ようやくリニューアルオープンへと漕ぎ着けることができました。本当に長い間お待ちせしてしまいました。

リニューアルとはいえ、さまざまな準備は予想以上に大変でしたが、たくさんの方々にお力をお借りしながら、背中のおちちゃんとともにがんばることができました。ありがとうございます。

パンカフェは、おちついた雰囲気の中でときめくようなおいしいものを召し上がっていた、ただける空間にしたいと思っています。百年前から変わらぬ天井の梁、柱。そしてこの度、大正時代のガラスのショウケースも加まりました。（権堂の骨董店「壺中」さんで一目惚れしたものです）「ケーキを宝石のように陳列してみたい」と思っていた私のところへやってきてくれました。ここに、ゆっくりとコーヒーを召し上がるお客さまがいらして、ようやくパンカフェの景色となります。みなさまとお会いできることを楽しみにしております。

松葉屋家具店「パンカフェ」 滝澤佳子

## 2004.12.11. パン-カフェ OPEN



### コーヒーのコト

パンカフェのメインは、何といっても「おいしいコーヒー」。

「深い苦味があって、すっきりした味のコーヒー。すっぱいのはいやだ。」という、わがままを聞き入れてくださったのは、軽井沢の老舗「丸山コーヒー」のご主人丸山さん。コーヒーをいれる時もピリリとした気持ちのよい空気が漂います。また、おいしいコーヒーを求めて世界のどこへでも出掛けてしまうパワフルな人もあります。

丸山さんのコーヒーについては、また別の機会を作ってご紹介できれば。と思っていますので楽しみに。

（パンカフェのコーヒー豆をご希望の方はスタッフまでお問合せください。）

### うつわのコト

いれたてのコーヒーは、前号でご紹介しました静岡の作家「吉田直嗣」のカップでお楽しみください。

コーヒーを注ぐことでより一層引き締まるグレイの質感。火の色を感じることでできる深みのある灰色です。しかも、うす作りで口当たりの良いところもポイント。

吉田さんの器は、新年から1階の「ななつ道具」にて展示会をしています。カフェとあわせてお立ち寄りください。

### お菓子のコト

ずっとファンで通っていた、昭和通りにあるタルト専門店エスキスさん。（パーミントグリーンが扉が目印）今回からはこちらのタルトがお目見えです。

この冬選ばれたのは、チェリーとカシス・ナッツ・いちじくの3種類。いずれもしっかりしたベイクドでシンプルで美しい見た目と、それ以上のおいしさで、食べるたびにしあわせになります。深いコーヒーといっしょに、ぜひ、食べてみてください。

パン-カフェ（松葉屋家具店2F）

〒380-0841  
長野市大門町45  
Tel.026-232-2346 Fax.026-237-4558  
am11:00→pm6:00.Lo 金・土・日・祝営業



